D 2 6 3 0 2020. 7~2021. 6



郡上長良川ロータリークラブ

ホルガー・クナークRI会長

クラブテーマ 結(ゆい)

会長:畑中知昭 副会長:山下 誠 幹事:松森正和

第2029回

令和3年5月12日(水)

本 日 の 行 事 1 年 間 の 反 省 ②

2020-21 年度 幹事報告 畑中知昭会長 松森正和幹事

*地区事務所より

- 地区補助金 審査結果通知
- ・会員増強研修セミナーについて
- *地区大会事務局より大会中止のお知らせ
- *ガバナー事務所より

- ・ガバナー月信5月以降の出席・動静報告の件
- ・ロータリーの友事務所コロナ対策について
- *日本事務局より 5月レート 109円
- *美濃ロータリークラブより 次年度会長幹事会開催のお知らせ 7月5日
- * 例会変更 各務原、可児、美濃加茂RC
- *週報拝受 郡上八幡、美濃加茂RC

第2028回例会

会長挨拶

2020-21 年度 畑中知昭会長

皆さん今晩は。今日、反省しなくてはいけないのは私でした。まずは失礼しました。

今日は連休前という事で、皆さんは忙しい日ではなかったかと思います。自分は午後2時から大和の観光協会の理事会がありました。総会を前にしてどう進めるかの相談でしたが、その中で、来年の事業計画の発表がありました。昨年、一昨年と同様に進めるという事で話があり、流動的に出来る事業をしようと話がまとまりかけていましたが、そこで一言言わせていただきました。どの会でも一緒ですが、出来ない事ばかりではいけない、今はちょうど出来ない機会で、お金も使わないことだから、コロナが終息した後を見越して観光資源を発掘していったらどうかとロ火を切って話したところ、皆さんから地域にはこんな資源があると色々な意見がでました。去年の秋にNHKBSで大和の栗巣にあるモミジの大木が取り上げられていて、放送後には役場に問い合わせが沢山あったようです。その場所は行きにくい所で、道にしか車を止める所がない場所らしいですが、それでも人が続々来るようです。今の観光客はレアな所を好んで、人が知らない場所を自分は知っているという事で来るようで、掘り起こしていかなければいけないという話がありました。ロータリーについても同様で、今日話し合ってもらって出来なかった事業がいくつかあったと思いますが、こういう時だからこそ、次を見据えて考えを進めていくことが必要かなと思いました。

3分間スピーチ 美谷添里恵子君 今 私が一番影響を受けているのは新型コロナウイルスの蔓延です。

去年から世界中を巻き込んできたコロナの渦は1年半たっても収まる兆しもなく、感染力の強い変異株の出 現で、今まさに第4波の真最中です。100年に一度のパンデミックは世界中の人に影響を与えています。去 年の今頃は、コロナについて分からないことだらけで、現実が中々受け止められない状況でした。学校は一 斉休校、飲食店も休業、旅行や観劇、野球などすべて中止、仕事はリモート、今まで想像したこともない事 を日々すべての国民が送らなくてはいけなくなりました。とにかく外に出るなと新聞、テレビやマスコミが 大騒ぎ、感染者は日々増加で、マスクや消毒液の奪い合い、医療崩壊、感染者への差別、医療難民の現実が 迫ってきました。こんな状況でリーダーシップをとってほしい政府は、全ての政策が後手後手に回り、どう 考えても役に立たなかった布マスクの配布と10万円支給、一時的なカンフル剤になったかもしれないGOT Oトラベルやイート、終わってみれば経済効果もそれだけあったのか疑問に思います。人間の我慢も限界が あり、コロナ鬱などの社会問題も現れてきました、私も昨年の3・4月は予定が全てなくなり、会社と自宅の 往復だけで、息の詰まるようなGWを迎えました。気持ちも落ち込んでいた昨年の今頃、娘婿が「今はすご いスピードでワクチンが研究されている。今までウイルスのワクチンは早くても 10 年は掛かっていたけど今 回はこんな時代を予測して、色々な国で基礎研究が出来ているので2年、早ければ1年で実用化出来ると思 う。ワクチンが出来て治療薬も開発されれば、コロナもそんなに怖いものではない。マスコミの報道や訳の 分からない評論家やコメンテーターに振り回されることなく、自分が出来ることを徹底的にやるべきだ」と 諭され一瞬の光が見えた気がしました。娘婿が頼もしく思えました。自粛を繰り返しながらようやくワクチ ンの接種が少しずつ実施されました。しかしコロナとの戦いはまだ続きそうです。世界規模のパンデミック は地球を支配しているという身勝手な人間に与えられた大きな試練であり、私達人間に気づかせているもの

だと思います。いま国連が訴えているSDGsの持続可能な開発目標のとおり、すべての国の人々が地球の環境重視し、温暖化から地球を守る生活に切り替えていかなくてはいけないという警告であると思います。 先日のテレビでコロナ禍の中で、ハナウマ湾が1年以上立入禁止にしていたら、海が驚くほど美しくなり、大きな魚や美しい魚が戻ってきた。地元の人達は海の変化にびっくりして、いかに人間が海を汚していたかを反省したそうです。今年からはビーチに入る人数を制限したり、環境税を取ってビーチを保つために費用に使うそうです。コロナが終息しても元には戻れません。今後は本当に必要な事しか残らない、世の中が気候変動への対応や環境を重視した行動にシフトしなければならないと教えてくれています。私たちはこの危機を乗り越えて次の世代に繋いでいかなければならないと思います。

第44期

理事·役員

会 長	島崎秀樹	理事·役員	SAA	旭 美香	理事・役員
副会長	野島征夫	理事・役員	クラブ管理運営	寺田澄男	役員
会長エレクト	小島正則	理事・役員	会員組織強化	美谷添里恵子	役員
幹事	山口里美	理事・役員	奉仕プロジェクト	山下 誠	役員
副幹事	松森正和	理事·役員	直前会長	畑中知昭	役員
会 計	尾村忠雄	理事・役員			

委員会構成

担当委員会	担当委員長	委 員		
クラブ管理運営委員会	寺田澄男			
例会プログラム(R情報)	畑中知昭	岩谷典生		
=⊐BОX	藤代 昇	野島征夫、寺田正実、麦島洋介、清水英志、籏 哲朗		
		遠藤正史、杉山 賢		
出席	 和田智博	尾村忠雄、三島 勲、和田良一、原 義明、松森正和		
	14-11	鷲見純朗、三島一貴		
親睦	羽土洋司	大村太郎、美谷添生、山下 誠、東田陽博、美谷添里恵子		
SAA	旭 美香	小島正則、石徹白秀也、佐藤備子、井俣愛美、若尾隆司		
奉仕プロジェクト委員会	山下 誠			
社会奉仕	美谷添生	寺田澄男、尾村忠雄、岩谷典生、旭美香、和田智博		
江云华江		遠藤正史		
職業奉仕	和田良一	藤代 昇、野島征夫、鷲見純朗、三島一貴、杉山 賢		
国際奉仕・青少年(補助金)	麦島洋介	三島 勲、原 義明、井俣愛美、籏 哲朗		
財団・米山(補助金)	清水英志	石徹白秀也、松森正和、東田陽博		
会員組織強化委員会	美谷添里恵子			
会員増強	大村太郎	羽土洋司、寺田正実、佐藤備子		
公共イメージ・クラブ会報	小島正則	畑中知昭、若尾隆司		

==BOX

二コBOX委員会 遠藤正史君

畑中君 皆様ご苦労様です。私は反省ばかりです。

和田君 今日は会長の代理です。

山口君 満月を見ました。パワーを感じます。

寺田澄男君 久しぶりの雨で少しづつの野菜を植えました。きっと根付いてくれると思います。

杉山君 毎年、新学期に園に響く子ども達の泣き声が笑い声に変わってきました。

松森君 本日、大型二輪免許受かりました。安全運転を心掛けます。

藤代君 いよいよ明日からゴールデンウイークです。どこか出かけたいところですが、コロナ自粛で行けないので、 家庭でサービスをしてください。

旭君 2月にコロナでお亡くなりになられました方のお葬式を執り行いました。高齢でもしっかりされておられましたので、無念でなりませんでした。また第4波がきております。尊い命がかかっている大変な事です。

美谷添里恵子君 いよいよ今期の反省の時になりました。早いですね。

同文 尾村君、三島勲君、野島君、石徹白君、寺田正実君、原君、和田智博君、遠藤君

出席報告
出席報告
出席委員会 清水英志君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第 2027 回	3 2名	23名	6名	2名	80. 65%	
第 2028 回	3 2名	26名	4名	1名	84. 38%	

例会日:毎週水曜日 18:30~ 例会場及び事務所:白鳥町農業指導研修センター2 F